

# 「きさ」小中一貫教育だより No15 第2回きさ音楽祭特集

文責 きさ小中一貫教育推進協議会

## 響け！「きさ」のハーモニー

11月9日（水）第2回きさ音楽祭を開催しました。3小学校と中学校の全児童・生徒が一同に会し、そして、日彰館高等学校吹奏楽部、きさ泉コーラス・町内4保育所の友情出演をいただき盛大に開催することができました。

保護者、町民の方約200名にお越しいただき児童・生徒の元気であたたかなハーモニーを届けることができました。

♪ 地域の方からの感想です。♪

- ・吉舎町内の子どもたちがこんなにたくさん集う機会は他にはないので、とても貴重な時間を過ごさせてもらいました。子どもたちの歌声に感動し元気をもらいました。
- ・子どもたちの歌声は素敵でした。園児の皆さんの歌声もかわいくて感動しました。吉舎町の子どもたちががんばっている姿を見れることは無いので、とてもいい取組だと思います。日彰館高校の皆さんの合唱は特に素晴らしかった。
- ・地域の子供たちが素直にしっかり成長している姿が見れてとても良い機会となる音楽祭。これからも継続してもらえたら子どもたちが故郷を大切に思う気持ちがより一層強くなるのではないかと希望が持てます。
- ・楽しみにしています。ぜひ続けてください。充実していたように思いました。
- ・保小中高・泉コーラスとそれぞれの年代の歌を聞かせていただき、とても楽しく過ごさせていただきました。どの子たちも一生懸命でよかったです。来年もぜひ楽しみにしています。
- ・音楽祭の企画は素晴らしい取組であると思っています。これを通して子どもたちの交流が深まり、いろいろな場面に役立つときがあるでしょう。歴史を重ねれば、もっと吉舎の合唱として根づいていくと確信しています。

・この子供たちの将来をしっかりと見守ってやりたいと思います。元気をもらいありがとうございました。



♪ 吉舎小学校児童の感想です。♪



- ・今日、吉舎中学校できさ音楽祭がありました。保育所、安田小学校、八幡小学校、吉舎小学校、吉舎中学校、日彰館高校、泉コーラスのみなさんが集まりました。安田小学校や八幡小学校は人数が少ないのに、大きな声で歌っていてすごいと思いました。ぼくたちの番がきました。最初は、きんちょうしていたけど、歌っていると楽しくなりました。中学生は、指揮やピアノがうまいなと思いました。低音と高音に分かれ、よく声が出ていました。保育所の子は、元気な声で歌っていて、かわいかったです。きさ音楽祭は、来年も続けてほしいなと思いました。今日は、楽しかったです。（六年児童）
- ・今日、きさおんがくさいがありました。自分でうたって、大きな声だったので、とてもスッキリしました。やす田小学校とばあちゃんたちのいずみコーラスが同じうたをうたいました。そのきょく名は、「365日の紙ひこうき」です。

どちらもすてきでした。中学生や高校生やおとうとのほいくしょもどれもすごいなと思いました。うたは、おもしろいと思いました。今日は、たのしかったです。(二年児童)



♪ 安田小学校の児童の感想です。♪

#### 「きさ音楽祭」

きさ音楽祭でした。ぼくたちは、トップバッターでした。いっぱいれんしゅうして、いっしょうけんめいしていきました。会場で1回れんしゅうをして、少ししかきんちょうしなかったけど、本番になって、すごくきんちょうしました。でも、いっしょうけんめい、やりきりました。しんけんにして、家ぞくにほめられました。うれしくて、またがんばりたいとおもいました。

今回が、2回目の音楽祭で、ぼくは、2回ともがんばれてよかったです。ぼくは後「きさ音楽祭」に4回出て、その4回もがんばって、がんばりつづけて、中学校に行っても「きさ音楽祭」に出てがんばります！(二年児童)



♪ 八幡小学校の児童の感想です。♪

第2回吉舎音楽祭に参加しました。安田小学校の次に歌いました。最初は、緊張していましたが、谷先生をずっと見ていると、緊張もせずに楽に歌えました。

日彰館高校の吹奏楽部の歌がすごかったです。全員の歌声がそろっていました。(五年児童)



「どきどき きさおんがくさい」

どきどきしちゃう。

いよいよきさおんがくさいがはじまります。ステージにでたら、たくさんのおきやくさんがいたので、ちょっとはずかしかったです。

はじめは、オペレッタの「ふるさとの山」をうたいました。うたいはじめの「じおうのやまに」を大きなこえで、えがおでうたうとすこしどきどきがなりました。

つぎは、「川はいきている」をうたいました。うたいはじめの「川はあ」を一きよくめより大きなこえでうたいました。すると、ぜんぜんどきどきしなくなって、さいごまできもちよくうたうことができました。

それから、さいごに「明日にむかって」をうたいました。「明日にむかって」は、さいごのきよくなので、もっとがんばりました。うたい終わったあと、「やったあ。」と、こころのなかでおもいました。すると、すっかりしたきぶんになりました。

おわりに、きさおんがくさいにでたみんなで、「うたよ ありがとう」をうたったとき、おんがくさいでうたって、すごくよかったですとおもいました。



いえにかえったら、おかあさんに、  
「すごくよかったよ。大きいくちをあけてうたっ  
たね。」

と、いわれてうれしかったです。

らいねんは、こう学ねんよりもたかいこえをだ  
してうたいたいです。 (一年児童)

♪ 吉舎中学校の生徒の感想です。 ♪

- ・みんなで1つになることはとても大切。また、誰かが一人欠けたり、やる気を失ったりすると合唱が乱れてしまうことを改めて感じた。
- ・幼児から大人まで歌を通して交流できて、歌はとても大切なものだという事がわかった。
- ・もっと、ピアノ、指揮、歌をしっかり合わせて全員で心をついにしないといい合唱はできない。
- ・歌声やハーモニーの重なりがわかった。上手に歌うことも大切だが、一番は楽しく歌うことが大切だと思った。来年は今回以上に大きな声を出して歌いたい。(一年生)



- ・自分のパートをきちんと正しく歌うことも大切だと思ったけど「楽しむ」ことも大切だとわかりました。楽しく歌うと聞いている方も楽しいと思ったからです。実際、小学生、高校生の皆さんと歌った「歌よありがとう」はとても楽しかったです。
- ・高校生の歌声は、中学生と違ったキレイさや大人っぽさを感じた。私たちもよい合唱ができたと思うので、「絆」が強かったです。
- ・吉舎中以外の合唱も見ることができて、表現力や技術力を学ぶことができました。特に、日彰館の先輩方の合唱は胸にくるものがありました。来年は、私たちももっと頑張りたいです。
- ・保育所、小学校、高校生の先輩方、泉コーラスのみなさん、そして、中学生、みんなが一

つになって歌えたことが良かったと思いま  
す。音楽は人と人をつなぐ大切なものなんだ  
なと感じました。

- ・日彰館高校吹奏楽部の合唱は、とてもすごかった。初めのソロパートの所を堂々と歌えるのはすごいと思いました。また、少ない人数でその少なさを感じさせないくらいの声量。二つのパートのハーモニー。私もあんな風になりたいと思った。近くにこんなすごい高校生がいる吉舎はいいところだと思う。合唱、そして吹奏楽もお手本にしたい。(二年生)



- ・レベルの高い歌声を聴くことによって、もっと頑張りたいという気持ちが生まれた。
- ・歌うこと自体はよかったが、態度を全体的によくしていきたい。
- ・たくさんの人と一緒に歌を歌ったりして、音楽を味わうことはとても“ステキ”である。
- ・保育所の参加もあり、いろいろな年代のうたごえの特徴など、とても幅広い年代の歌声を聴き比べることができて、とても楽しかった。よい経験になった。
- ・司会進行の難しさを学んだ。大勢で歌う楽しさ、響きを学んだ。歌声はいいと思った。
- ・どの世代でも歌を通して繋がれるんだなと思った。全員で合唱が大迫力ですごくよかった。(三年生)







会場の様子



町内4保育所の園児の皆さん



広島県立日影館高等学校 吹奏楽部の皆さん



きさ泉コーラスの皆さん